

## 委員会等の会議録

|               |   |                                       |
|---------------|---|---------------------------------------|
| 1 会議名         | 第2回愛南柑橘営農環境改革推進協議会  |                                       |
| 2 議題          | (1) 農林業ホームページの作成及び内容について<br>(2) 愛南柑橘営農環境改革プランの進捗状況と今後の実践等について<br>(3) その他            |                                       |
| 3 開催日時        | 平成29年10月18日(水) 14時00分から17時00分まで   |                                       |
| 4 開催場所        | 愛南町役場本庁 3階 大会議室   |                                       |
| 5 傍聴者数        | 0人  |                                       |
| 出席者           |   |                                       |
| 6 委員氏名        | 吉村 克己、河野 仁、吉田 浩、小野山 純平、孝野 覚也、<br>山本 哲也、和家 重富、山田 聡、西崎 梅一、松田 昌治、<br>木村 勝彦、藤田 重徳、永井 伊秀 |                                       |
| 7 担当所属        | 所属名   | 農林課                                   |
|               | 担当職員<br>(職・氏名)  | 課長補佐 山本 正文<br>係長 近平 高宜                |
|               | 所属名   | 農業支援センター                              |
|               | 担当職員<br>(職・氏名)  | JA えひめ南 南宇和支所 源 良行、松本 翔<br>課長補佐 猪野 博基 |
| 8 その他の<br>出席者 | 所属名   | 愛媛県南予地方局産業振興課産地育成室                    |
|               | 出席職員<br>(職・氏名)  | 専門員 玉井 敬久                             |
|               | 所属名   | 愛南農業指導班                               |
|               | 出席職員  | 担当係長 薬師寺 亮児                           |
|               | 所属名   | 株式会社ウイン                               |
|               | 出席職員  | 浮穴 伸一                                 |
| 議事内容(次ページから)  |   |                                       |

| 発言者         | 発言内容   |
|-------------|--|
| 吉村委員        | (開会あいさつ)   |
|             | (協議会司会進行。協議会要綱、規定により吉村委員が議長となる。)   |
| 吉村議長        | 議題(1)農林業ホームページの作成及び内容について、(株)ウインから説明をお願いします。   |
| ((株)ウイン)浮穴氏 | (パワーポイントによりホームページの概要を説明)   |
| (事務局)近平係長   | (ホームページ作成の趣旨、活用の目的等について説明)   |
| 吉村議長        | 説明が終わりましたが、何か御意見、御質問はありませんか。   |
| 木村委員        | リンクの貼付けは可能ですか。   |
| ((株)ウイン)浮穴氏 | 基本的なルールとしまして、個人(農家等)のホームページから愛南町ホームページへのリンクの貼付けは可能ですが、今回作成している農林業のホームページや愛南町のホームページから個人のホームページへのリンクの貼付けは難しいのではないかと思います。理由としては、特定の方を優遇しているとか、利益誘導していると捉えられる可能性があるからです。一つの方法、提案としまして、「求人情報を出す際に、職場の雰囲気をもっと理解していただくために、その記事の一部としてリンクを貼る」ことは必要なことだと思います。よくある方法として、自治体のホームページに一定の期間だけバナー掲載をするというものがあります。いくらか有料にはなりますが、そういう形で販売開始する時期などを狙って短期的にバナー掲載し、それでリンクを貼っていただくというのは可能になるのではないかと考えています。 |
| 吉村議長        | 今の御意見については、総務課(愛南町)との協議が必要になるかと思います。できる限りPRを含めた形で、今後協議していきたいと思います。   |

|                           |  |
|---------------------------|--|
| <p>(事務局) 近平係<br/>長</p>    | <p>ホームページのカテゴリー分類、サイトマップについて、何か御意見いただけませんか。</p>  |
| <p>((株) ウイン) 浮<br/>穴氏</p> | <p>掲載してほしい情報についても、併せて御意見願います。</p>  |
| <p>藤田委員</p>               | <p>この協議会の活動や進捗状況についても掲載してはどうかと思います。</p>  |
| <p>(事務局) 近平係<br/>長</p>    | <p>このホームページは柑橘に特化したものではなく、愛南町の農林業全体を見据えたものを考えています。その一部分として紹介していきたいと考えています。</p>                                   |
| <p>(農業支援センター)<br/>源氏</p>  | <p>定期的な更新が可能なら、果樹部会が行っている柑橘営農に係る技術的な指導についても情報として掲載してほしいと思います。</p>  |
| <p>吉村議長</p>               | <p>柑橘だけに特化することなく、農林業全体として、水稻、野菜等についても掲載を考えていきたいと思います。また、林業についても情報提供したいと思います。全体として、使い勝手の良い、見やすい形にできればと思っています。</p> |
| <p>(農業支援センター)<br/>源氏</p>  | <p>一度掲載した情報を、その都度、更新することは可能ですか。</p>  |
| <p>((株) ウイン) 浮<br/>穴氏</p> | <p>はい、可能です。</p>  |
| <p>小野山委員</p>              | <p>補助事業一覧で、逆引き型の補助一覧で索引は可能ですか。</p>   |
| <p>((株) ウイン) 浮<br/>穴氏</p> | <p>構成する上で手間はかかりますが、可能です。</p>   |
| <p>吉村議長</p>               | <p>更新をすることで農家の皆さんに見てもらえるというのは、メリットであると考えています。更新作業については、支援センターに業務の一環としてやっていただきたいと考えています。</p>                      |

|                          |   |
|--------------------------|---|
| <p>(事務局) 近平係長</p>        | <p>補助事業一覧については、見やすいように農家の皆さんに配慮した形にしたいと考えています。</p>  |
| <p>吉村議長</p>              | <p>補助事業には皆さんが御存じないものもあると思いますので、その辺りを考慮した形で、提供できればと考えています。</p>   |
| <p>((株) ウイン) 浮穴氏</p>     | <p>「ホームページでも出し、メルマガを使ってメールでも配信し、フェイスブックを使って更に周知します」といったように、チャンネルといいますか、情報を発信する窓口は多ければ多いほど良いと思いますが、これでないと情報が受け付けられないというふうにさえしなければ大丈夫ではないかと思っています。</p>            |
| <p>小野山委員</p>             | <p>「LINE」についてはお金がかかりますか。</p>  |
| <p>((株) ウイン) 浮穴氏</p>     | <p>「LINE」については無料の分もありますが、サービスが限定され、メッセージを出すだけしかできないこと、また、自治体が公式で「LINE」のアカウントを作られているところはまずないのではないかと思います。もしかしたら、審査が厳しいのかもしれない。</p>                                |
| <p>(愛南農業指導班) 薬師寺担当係長</p> | <p>ここにお集まりの方は中心経営体の方ばかりだと思いますが、このホームページの求人情報欄に対し、どれくらい利用希望があるのか確認しておいた方が良いでしょうか。</p>  |
| <p>(事務局) 近平係長</p>        | <p>事務局として今考えているのは、町の広報やタウンチャンネルを利用して、まずは登録してくださいといった内容を町民向けに発信したいと思っています。求人情報については、希望調査を行ってから情報の掲載をしていこうと考えています。また、今年度については、マッチングの状況確認のため、試行的に実施したいと考えています。</p> |
| <p>吉村議長</p>              | <p>求人については過去5年間で16の事業所(農家)から要望が出ています。今後も、そういった状況を踏まえながら対応していきたいと考えています。</p>   |
| <p>(事務局) 近平係長</p>        | <p>アンケートの結果から見ても、農家さんにとって一番気がかりなのが労働力の確保ではないかと思っています。ただ、町と</p>  |

|               |   |
|---------------|---|
|               | <p>しましては情報提供後の雇用条件の設定については、個人情報の守秘義務等もあり、情報提供のみの実施を考えていますが、これらについて何か御意見はありませんか。</p> <p>(例として、他市町の求人関連情報について概要を説明)</p> |
| 山本委員          | 申請については紙ベース以外(メール等)でも可能ですか。   |
| 吉村議長          | 町としては、紙ベースでの申請が妥当であると考えています。  |
| (事務局) 近平係長    | (ホームページトップサイトのカテゴリー分類について、追加資料を基に詳細を説明)   |
| (農業支援センター) 源氏 | 柑橘作業情報といったイメージで、農家さんに各種作物に応じた適切な作業工程を提供できる窓口の設置が必要ではないかと思えます。   |
| 藤田委員          | 「お知らせ」のところに掲載するのが良いと思えます。   |
| (農業支援センター) 源氏 | 求人マッチングについて、求職者が事業所を選別する要件として、自給、給料等の金銭面があると思えますが、町として調整していく意向はありますか。   |
| 吉村議長          | 給与等については各農家さんでそれぞれだと思われるので、要相談といった記載であるとか、農家さんに対応していただきたいと思えます。町としては調整も含めて介入しない方向で考えています。                             |
| 木村委員          | 六次産業化への取組はこのホームページに入らないのですか。  |
| 吉村議長          | 河内晩柑の機能性として発表されたオーラプテンなどについては出すべきだと考えています。  |
| 永井委員          | 南宇和高校での活動については、活動報告といった形で掲載可能ですか。   |
| 吉村議長          | 可能だと思います。   |

|              |   |
|--------------|---|
| (農業支援センター)源氏 | こういったホームページのトップページに掲げる項目について、見やすさとかも考慮して何項目くらいが適当ですか。   |
| ((株)ウイン)浮穴氏  | 多くても6項目ですね。5、6項目くらいが妥当だと思います。今の状況で言いますと「愛南の農業」「新規就農支援」「求人情報」「愛南農業広場」「農業委員会」の5項目が想定されています。   |
| 吉村議長         | 農業委員会については、トップページの 카테고리項目に入らないと思います。  |
| 松田委員         | 農業委員会については、「お知らせ」に入れば良いと思います。   |
| 吉村議長         | 農業委員会のほかに、農林業全体ということで、林業についても情報等の掲載をしてほしいと県から要望が上がっていますので、そういった面を含めて行政からのお知らせといった形で掲載するのはありだと思います。  |
| (事務局)山本課長補佐  | 農林業のホームページにつきましては、皆様の御意見を吸い上げていきまして、見やすく、使い勝手の良いものにしていきたくと思いますので、今後ともよろしくお願ひします。  |
| 吉村議長         | 内容につきましては、トップページの次という形で何項目かあげていますが、基本的にはまとめやすい方、皆さんの意見、皆さんが見て一番見やすい方法、検索のしやすい方法という形を再度考えてみたいと思います。また、求人情報につきましては、事務局サイドで案を作った上で、該当する農家さんに配付させていただき、皆さんに御意見を伺いながら作りあげていきたくと思います。まずは1月までに詰めの作業を行い、構成については事務局の方で素案を作らせていただいて皆さんに確認をしていただきますが、その上で「ここはこうすれば」というところがあれば御意見をいただきたいと思いますので、よろしくお願ひします。 |
| (南予地方局)玉井専門員 | フェイスブックに特化することなく、若い方たちが愛南の地域を理解できるような、見ただけで分かるインスタグラムなどはどうでしょうか。  |

|                     |   |
|---------------------|---|
| <p>(事務局) 近平係長</p>   | <p>実際に誰が見るのかといったところがあるのですが、スタートが町内向けの発信ということがありまして、大きく分けると SNS 関係と求人関係とその他を含む情報の提供だけなので、最初の SNS の発信の仕方、仕組みのスタートをとりあえずフェイスブックでしたいということで、そこから可能性があればほかのシステムも使っていきたいと考えています。</p>   |
| <p>吉村議長</p>         | <p>試験的な運用開始については、1月を目標としています。変更、修正等については、緊急的なものはすぐに対応していきますが、基本的には4月を考えています。計画としてはこの方向で進めていきたいと思いますが、先ほど近平係長が言ったように、運用していきながら良いものは残して、修正が必要なものは修正を行っていきたいと考えていますので、決定ではなく変更可能といった幅を持たせながら皆さんに見てもらって、使ってもらって、それについての御意見をたくさんいただきたいと思っています。</p>   |
| <p>((株)ウイン) 浮穴氏</p> | <p>SNS に関して言いますと、今現在のルール上、各課の判断によって運営できる SNS にフェイスブックというのがあります。これからのオフィシャル時代においては、ページの中に埋め込むといった事でオフィシャル感が出てくるのですが、例えば南宇和高校さんのコラボに関しては共有のアカウントみたいなものをインスタグラム上で作って、そこに対してリンクのバナーを貼ってそちらで見ていただくということであれば、ルールの抜け道的ではありますが、埋め込まなくても動画発信が可能です。より広く情報を届けるといった意味では、一つの選択肢としてあるのではないかと思います。</p> |
| <p>吉村議長</p>         | <p>ほかに御意見ありませんか。</p>  |
| <p>委員全員</p>         | <p>(意見なし)</p>   |
| <p>吉村議長</p>         | <p>ホームページについては以上で説明を終わらせていただきたいと思っています。</p> <p>((株)ウイン) 浮穴氏退席</p>   |

|               |  |
|---------------|--|
| 吉村議長          | <p>それでは、続きまして議案(2)「プランの進捗状況と今後の実践等について」に移ります。始めに事務局から説明をお願いします。</p>  |
| (事務局) 近平係長    | <p>(プランの進捗状況と今後の実践等について説明。来年度のセミナーについて意見を求める。)</p>   |
| (南予地方局) 玉井専門員 | <p>思いつきなのですが、今治タオルのブランド化を成功させた人を講師に招いて話を聞くといいセミナーはいかがでしょうか。愛南町においては河内晩柑に限定してしまうかもしれませんが、違う分野の成功例を聞くのも、ある意味良い刺激になるのではないかと思います。</p>        |
| 小野山委員         | <p>全国的にはそんなに例はないと思いますが、農地集約により果樹営農で成功された当事者の方なども良いと思います。</p>   |
| 吉村議長          | <p>地域リーダーですね。岡山の方で、地域おこし等を行った方がいると聞きましたが、西崎さん御存じないですか。</p>   |
| 西崎委員          | <p>お忙しい方ですが、西口さんという方がおられます。県の農業会議の中川さんがその方とのルートを持っておられるそうです。先ほどのお話に出ていました今治タオルの方について、分野は違う柑橘であっても、目の付けどころ等においては良いアドバイスがもらえるような気がします。</p> |
| (事務局) 近平係長    | <p>(来年度のセミナーの方向性について追加説明)</p>  |
| 西崎委員          | <p>愛南町の農業のすそ野を広げるといった意味においても、地元の成功者の意見を聞くことも大切ではないかと思います。町外、県外で成功したからといって、その方法が必ずしも愛南町で成功するとは限らないと思います。</p>                              |
| (事務局) 近平係長    | <p>(情報発信事業、インフラ整備について説明)</p>   |
| 吉村議長          | <p>(インフラ整備について追加説明)<br/>何か御意見ありませんか。また、農地整備について教えてい</p>  |

|                      |   |
|----------------------|---|
| <p>松田委員</p>          | <p>ただきたいと思います。松田委員、何かありませんか。</p> <p>水田から畑に変えた樹園地で河内晩柑を栽培しても味が落ちるといった話だと思いますが、その対象となる樹園地はありますが、もともと水が抜けていた水田なので、味は変わってないと思っています。</p>   |
| <p>吉村議長</p>          | <p>普通、もともと水田であった場所は基盤土の関係で水が溜まるため、晩柑を植えても味が落ちると聞きますが、土壌改良が必要なのか、どういった手法があるのか分からないのですが、その辺についてはどうでしょうか。</p>  |
| <p>松田委員</p>          | <p>根腐れの関係だけではないかと思います。</p>  |
| <p>和家委員</p>          | <p>基盤整備などで固めた硬いところは、一回起こしておく方が河内晩柑にとっては良いと思います。</p>   |
| <p>吉村議長</p>          | <p>営農作物として植えるため水稲には戻せないのですが、固めたところを重機で壊して、叩いてしまう方が後々良いということですね。</p>   |
| <p>(南予地方局) 玉井専門員</p> | <p>壊す必要はあると思います。</p>  |
| <p>(農業支援センター) 源氏</p> | <p>基盤整備田の水田で、赤土の関係で樹園地化が難しいのは広見地区の基盤整備田だけで、ほかのところについては樹園地化ができると思います。ただし、地層によっては抜いてやらないといけないところもあると思います。要は、岩盤を抜いても水が抜けない立地のところは樹園地化が難しいということです。一本松でも、段差のある基盤整備田は樹園地化が可能だと思います。</p> |
| <p>吉田委員</p>          | <p>先型などで3月頃に収穫してしまうのであれば良いのですが、5月、6月になると比較的糖度が上がり難いため、水田からの樹園地は遅く収穫する人にとってはあまり良くはないと思います。</p>   |
| <p>吉村議長</p>          | <p>土が良くないということですか。</p>  |

|                     |   |
|---------------------|---|
| <p>吉田委員</p>         | <p>土というより水はけの問題だと思います。やはり、ある程度土が乾かないといけないので、畝の高さがどれくらいなのかにもよるのではないかと思います。まあ、やり様で良くはなるのかもしれませんが、そういった場所に河内晩柑は適していないと思います。逆に品種自体が糖度を高くする能力を持ったデコポンなどは性質が正反対なので、水分があってつくり土がたくさんある場所が適していると思います。河内晩柑は品種的にそんなに糖度が上がらないので、ストレスがかかって糖度が上がるような場所を選定しています。</p> |
| <p>(農業支援センター)源氏</p> | <p>当然、品質選定は必要だと思います。</p>  |
| <p>吉村議長</p>         | <p>水田を畑地化した場合、河内晩柑は品種として適していないということですね。</p>   |
| <p>吉田委員</p>         | <p>県下の認定農業者の中で水田を転作して成功している品種としては、紅まどんな、せとか、甘平が多いです。ただ、相当な動力がかかるため、大規模では難しいと思います。</p>   |
| <p>吉村議長</p>         | <p>その代わり、水田で可能な品種であれば作業的には楽にできますよね。</p>   |
| <p>吉田委員</p>         | <p>平地であれば、そうですね。ほかにはレモンなど良いかもしれません。何種類かありますので、そこに合った品種をドットで植えて有料販売するというのも一つの方法かもしれません。</p>  |
| <p>吉村議長</p>         | <p>そうですね。やってみようかという農家さんがあれば、実証圃として実施するというので、補助金ベースというよりは町負担という形でやっていけたら良いのではないかと考えています。</p>   |
| <p>吉田委員</p>         | <p>畝にして、河内晩柑をおいしくする技術があれば、それはすごいことだと思います。</p>   |
| <p>吉村課長</p>         | <p>農家さんがやっていこうということであれば、補助金ベースも含めて考えた方が良いのか、実証圃として試験的にやってい</p>  |

|                      |   |
|----------------------|---|
| <p>(事務局) 近平係長</p>    | <p>く方が良いのか双方を視野に入れて、また、皆さんの意見を聞きながら検討していきたいと思います。</p>   |
| <p>吉村議長</p>          | <p>(鳥獣害防止対策推進事業、加工施設及び共同利用可能な施設整備事業について説明)</p>  |
| <p>(事務局) 近平係長</p>    | <p>(加工施設整備事業に係る基礎調査について補足説明)</p>  |
| <p>和家委員</p>          | <p>(販売促進・PR 事業、県内外食味調査等、愛南柑橘ブランディング事業について説明)</p>  |
| <p>吉村議長</p>          | <p>愛南ゴールドの商標登録はしないのですか。誰かに先に登録されると名前が使用できなくなるおそれがあるのではないのでしょうか。</p>   |
| <p>(事務局) 近平係長</p>    | <p>その件については、これまでの経緯等、詳細を調べて検討させていただきます。</p>   |
| <p>(南予地方局) 玉井専門員</p> | <p>(次世代愛南柑橘導入事業について説明)</p> <p>(河内晩柑の冬季落果防止について報告)</p> <p>河内晩柑の落果は12月上中旬に1回目のピークを迎え、その後も収穫まで落果が続きます。これまで、マデックの2回散布を行ってきましたが、平成23年6月22日付けで登録変更となり、1回散布となりました。新たにNAAの2回散布が登録されましたが、コスト面から普及には課題があります。より安価で効果的な防止技術が望まれています。愛南町においても河内晩柑が267ha栽培されていますが、冬季落果が収穫減少の一因となっています。今後は、落下防止効果の期待できる農薬の探索を行い、数年先の農薬登録・適用拡大を目指します。これにより、農家所得の向上と産地拡大が期待できます。また、今後の課題として「果樹研究センターみかん研究所」からの回答によると、現在2回散布が可能なNAAについては、果樹研究センターが中心となって独自に試験を積み重ね、何とか登録に至った経緯があります。マデックの使用が2回から1回に制限されたなかで、NAAには、かなり期待されましたが、その結果はマデ</p> |

|               |   |
|---------------|---|
|               | <p>ックに比べるとやや劣り、薬価も割高であります。オーキシンの活性を有するマデックの落下防止効果が最も高いですが、既存薬剤の中で効果がいくらか期待できるものとしてジベレリン及びジャスモン酸が考えられます。しかし、河内晩柑の落下防止を目的とした適用試験はこれまで行われていません。今後の対応として、マデックの1回散布をベースに、ジベレリン・ジャスモン酸との複合使用について検討の余地があると思われます。既存予算の「暖地晩柑確立試験」の中で所内の河内晩柑を供試して、今年度から予備的に取り組む予定としています。現地試験で協力してくれそうな農家があれば連携して行いたいという回答でした。</p> |
| 山本委員          | <p>全てのジベレリン剤の農薬登録はできていますか。</p>  |
| (南予地方局) 玉井専門員 | <p>はい、登録できています。</p>   |
| 木村委員          | <p>マデックを含めて2回の農薬散布が可能ということですか。</p>  |
| (南予地方局) 玉井専門員 | <p>はい、できます。ただ、何が効いているのかが分からないので、マデックだけとかジベレリンだけとかの試験もしていますが、もしかしたら、3種類を同時に散布することで効果があるという可能性もあります。今後も研究を進めていきたいと思っています。</p>   |
| 藤田委員          | <p>(宇和島市吉田町にオープンしたみかんの里支援施設みなみかぜ及びみかん園地に快適トイレをモデル設置した件について情報提供)</p> <p>県としましても、将来に期待が持てるのであれば、時間はかかってもやれることから町とタイアップしながら農業支援をやっていきたいと思っておりますので、今後とも御意見をいただきますようお願いいたします。</p>  |
| 吉村議長          | <p>議案(3)その他に移りますが、何か御意見ありませんか。</p>  |
| 河野委員          | <p>この会の資料の中にも南宇和高校との連携やコラボということで、吉村課長の話にも出ていましたが、宇和島市吉田町にはみかん研究所があります。愛南町にはそういった施設がないの</p>  |

|                      |  |
|----------------------|--|
| <p>(南予地方局) 玉井専門員</p> | <p>ですが、南宇和高校の農業科には樹齢の高い河内晩柑がたくさんあります。年間を通した試験を実施していただき、年に一回でも発表・報告していただければ非常に助かります。是非検討していただきたいと思います。</p> <p>大変良いことだと思います。面白いと思います。</p>              |
| <p>河野委員</p>          | <p>みかん研究所に近い仕事と言いますか、研究、働きを南宇和高校農業科に期待します。また、純粋な高校生の意見も聞きたいと思います。</p>  |
| <p>藤田委員</p>          | <p>果樹部会の方でも協力、連携してやっていきたいと思います。</p>  |
| <p>吉村議長</p>          | <p>10年、20年といった先を見据える上で、青年農業者の方々の御意見もお聞きしたいと思っています。行っている事業の報告や、お話をする機会を持ちたいと考えています。情報交換することで、共通認識を持っていただきたいとも考えていますので、御協力よろしく申し上げます。ほかに御意見ありませんか。</p> |
| <p>委員全員</p>          | <p>(意見なし)</p>  |
| <p>吉村議長</p>          | <p>(閉会あいさつ)</p>  |